

今月のメッセージ（2012年1月）

日本銀行富山事務所長
佐子 裕厚

明けましておめでとうございます。

この年末年始、私の方は、家族が富山に参りましたので、一緒に、日枝神社に詣でたりスケートに興じたりして過ごしました。家族は、富山のカニや寒ブリにすっかり満足して帰りました。皆さまは、どのようにお過ごしになったのでしょうか。

昨年12月15日に、金沢支店が北陸短観を発表しました。これをみますと、北陸企業（全産業）の業況判断D.I.は、景気の持ち直し持続を反映して、9月調査に比べて緩やかながら改善しています（9月 7%ポイント 12月 5%ポイント）。ただ、企業の事業計画をみますと、売上・収益見通しや設備投資計画は9月調査に比べて下方修正されており、為替円高や海外経済の減速等を背景として、景気の先行きに対する慎重な見方が強まっているように思います。雇用面での企業の前向きな姿勢が続いている点等、プラスの材料もありますが、今年の景気は、こうしたプラス・マイナス両面をしっかりと見ていく必要があると思っています。

金融広報面で一つお知らせがあります。今月から、「楽しく学べるお金の話 知るぼるといみず塾」と題した番組がFMいみずで放送されます。放送時間は、毎月、第2週と第4週の木曜日、17時から1時間です。金融広報アドバイザーが、金融・経済の動向や、金融商品、生活設計、年金、税金、資産運用等に関する基礎知識を、分かりやすく、皆さんにお伝えする予定です。機会がありましたら、お聞きください。

今年も、所員一同、当県経済の適切な把握と金融経済に関する正確な広報に努めて参りたいと思います。皆さまのご理解とご協力をお願いします。